

令和6年
災害の概要



安全・安心な南但をめざして！



南但消防本部

目 次

1	火災の概要	1
1-1	火災の状況	2
1-2	地域別の状況	3
1-3	月別発生状況	4
1-4	出火原因	5
2	救急の概要	6
2-1	救急出場状況	7
2-2	地域別出場状況	8
2-3	月別出場状況	9
2-4	医療機関別搬送状況	10
2-5	事故種別・傷病程度別搬送人員	11
3	救助の概要	12
3-1	救助出動状況	13
3-2	地域別出動状況	14
3-3	月別出動状況	15
3-4	救助活動件数及び救助人員状況	16
4	通信の概要	17
4-1	119番の受信状況	18
4-2	ドクターヘリ・ドクターカー月別要請状況	19

1 火災の概要

令和6年の出火件数は12件で、前年(28件)と比較すると16件の減少となっており、これは消防本部発足以降最少となります。火災種別でみると、建物火災が5件、車両火災が2件、その他の火災が5件となっています。

(1) 地域別の火災発生状況

朝来市の出火件数は4件で、その内訳は、建物火災が3件、その他の火災が1件となっています。

養父市の出火件数は8件で、その内訳は、建物火災が2件、車両火災が2件、その他の火災が4件となっています。

地域別の出火件数でみると、朝来市は、生野0件、和田山2件、山東1件、朝来1件となっており、養父市は、八鹿1件、養父2件、大屋3件、関宮2件となっています。

(2) 火災損害額の状況

火災の損害額は17,723千円で、前年(26,462千円)と比較すると8,739千円減少しており、朝来市は2,671千円、養父市は15,052千円となっています。

地域別でみると、朝来市は、生野が0千円、和田山が2,202千円、山東が161千円、朝来が308千円となっており、養父市は、八鹿が283千円、養父が13,461千円、大屋が450千円、関宮が858千円となっています。

(3) 月別の火災発生状況

月別の出火件数は、最も多い月が9月で3件となっており、次いで4月・6月・8月が2件、2月・3月・11月が1件、となっています。

なお、1月・5月・7月・10月・12月は無火災でした。

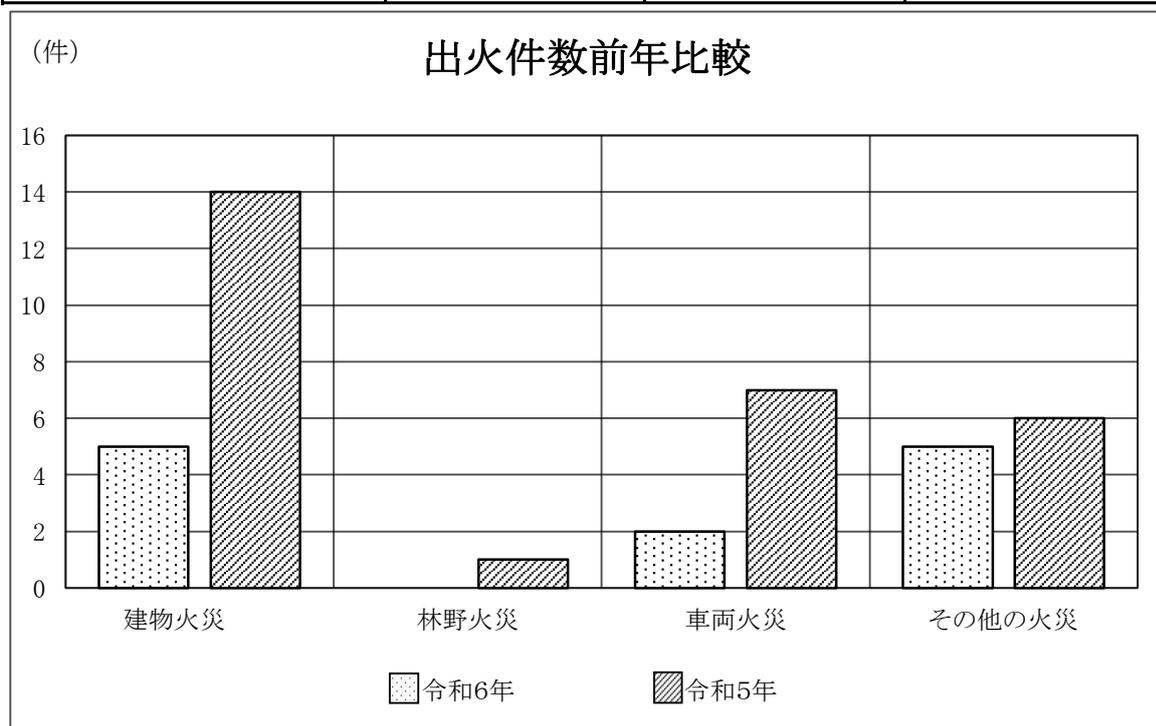
(4) 出火原因の状況

出火原因は、「焼却火」が最も多く5件、次いで「放火の疑い」「配線器具」「燻炭」が各1件でした。

上記以外に「その他」が1件、調査の結果「不明」としたものが3件でした。

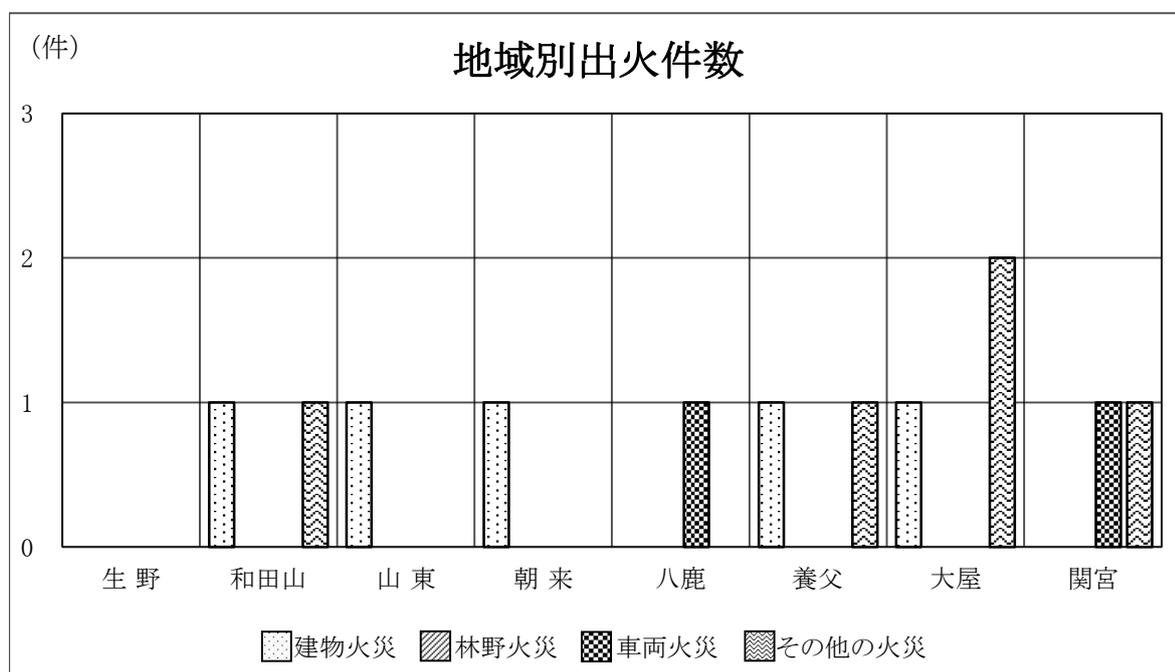
1-1 火災の状況

区 分		令 和 6 年	令 和 5 年	比較増減
出 火 件 数	総 数	12	28	△ 16
	建 物 火 災	5	14	△ 9
	林 野 火 災		1	△ 1
	車 両 火 災	2	7	△ 5
	その他の火災	5	6	△ 1
焼 損 棟 数	総 数	8	16	△ 8
	全 焼	3	5	△ 2
	半 焼	1	1	
	部 分 焼	3	5	△ 2
	ぼ や	1	5	△ 4
焼損 面積	建 物 (m ²)	288	615	△ 327
	林 野 (a)		28	△ 28
損 害 額 (千 円)	合 計	17,723	26,462	△ 8,739
	建 物	16,430	20,488	△ 4,058
	林 野		295	△ 295
	車 両	1,033	5,662	△ 4,629
	そ の 他	260	17	243
り 災 世 帯 数	4	5	△ 1	
り 災 人 員	8	12	△ 4	
死 者	2	1	1	
負 傷 者		3	△ 3	



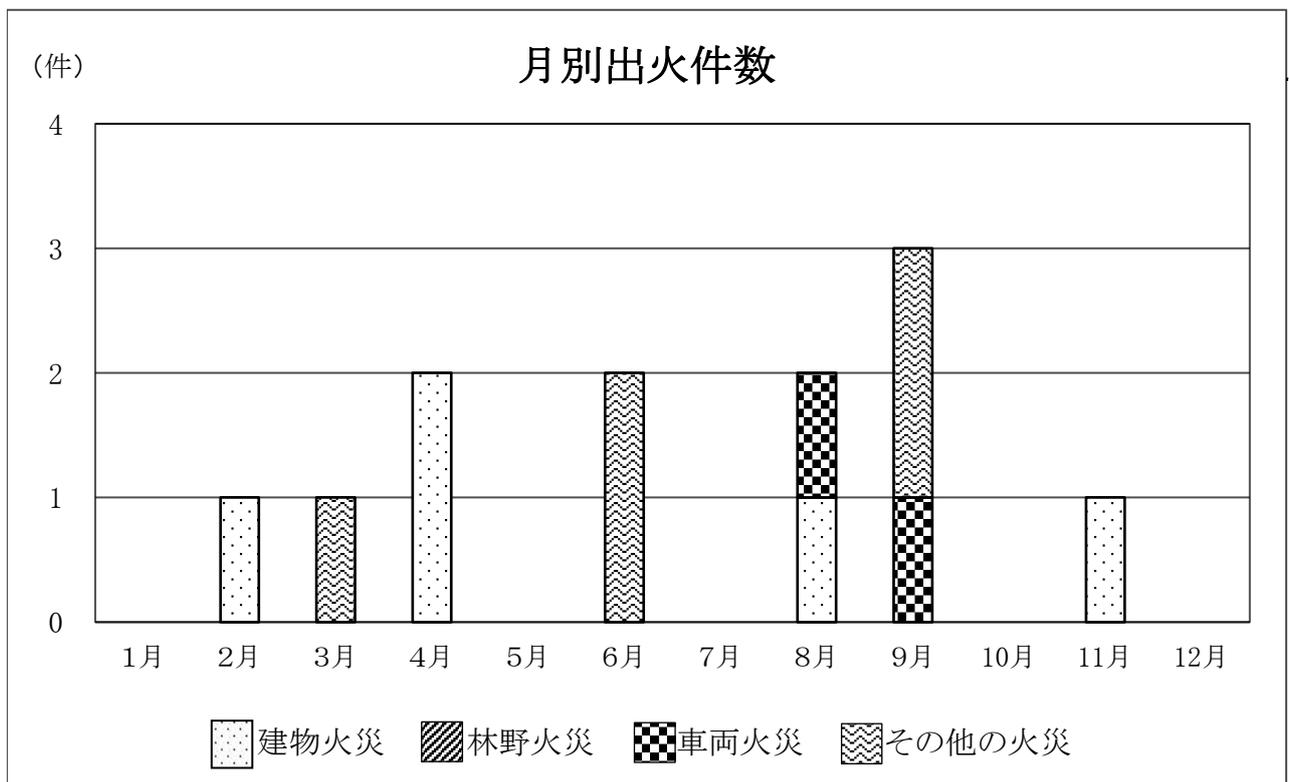
1-2 地域別の状況

区 分		総数	朝 来 市					養 父 市				
			計	生 野	和田山	山 東	朝 来	計	八 鹿	養 父	大 屋	関 宮
出 火 件 数	総 数	12	4		2	1	1	8	1	2	3	2
	建 物 火 災	5	3		1	1	1	2		1	1	
	林 野 火 災											
	車 両 火 災	2						2	1			1
	その他の火災	5	1		1			4		1	2	1
焼 損 棟 数	総 数	8	3		1	1	1	5		3	2	
	全 焼	3	1			1		2		1	1	
	半 焼	1	1		1							
	部 分 焼	3	1				1	2		1	1	
	ぼ や	1						1		1		
焼損 面積	建 物 (m ²)	288	119		74	28	17	169		162	7	
	林 野 (a)											
損 害 額 (千 円)		17,723	2,671		2,202	161	308	15,052	283	13,461	450	858
り 災 世 帯 数		4	1		1			3		3		
り 災 人 員		8	1		1			7		7		
死 者		2	1		1			1		1		
負 傷 者												



1-3 月別発生状況

区 分		総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出火件数	総 数	12		1	1	2		2		2	3		1	
	建物火災	5		1		2				1			1	
	林野火災													
	車両火災	2								1	1			
	その他の火災	5			1			2			2			
焼損棟数	総 数	8		1		5				1			1	
	全 焼	3				2				1				
	半 焼	1											1	
	部 分 焼	3		1		2								
	ぼ や	1				1								
焼損面積	建物 (m ²)	288		17		169				28			74	
	林野 (a)													
損 害 額 (千 円)		17,723		308		13,861		50		444	858		2,202	
り 災 世 帯 数		4				3							1	
り 災 人 員		8				7							1	
死 者		2				1							1	
負 傷 者														



1-4 出火原因

区 分		令 和 6 年					令 和 5 年				
		総数	建物	林野	車両	その他	総数	建物	林野	車両	その他
総 数		12	5		2	5	28	14	1	7	6
裸 火	た ば こ										
	ラ イ タ ー										
	焼 却 火	5	2			3	7	2	1		4
	火 入 れ										
	ロ ー ソ ク										
	線 香										
人 的	火 あ そ び										
	放火(放火の疑い)	1				1					
石 油 ・ ガ ス 類	ス ト ー ブ										
	こ ん ろ										
	風 呂 か ま ど										
	溶接機・切断機						1	1			
	ガスバーナー						1	1			
	そ の 他										
電 気 関 係	過 放 電										
	漏 電										
	配 線 等	1				1	2	2			
	そ の 他										
車 両	ブ レ ー キ										
	エ ン ジ ン										
	排 気 管						1			1	
	電 気 系 統						2	1		1	
	そ の 他	1			1		2			2	
煙 突											
焼 却 炉											
燻 炭		1	1								
火 花											
落 雷							1	1			
そ の 他							3	3			
他	不 明	3	2		1		8	3		3	2
	調 査 中										

2 救急の概要

令和6年の救急出場件数は2,948件、搬送人員は2,682人で、前年(3,047件、2,713人)と比較すると件数で99件の減少、人員で31人の減少となっています。事故種別でみると、急病が1,872件で最も多く、次いで一般負傷が493件、転院搬送が290件、交通事故が174件となっています。

(1) 地域別の出場状況

朝来市の出場件数は1,574件で、生野194件、和田山879件、山東235件、朝来266件となっています。事故種別でみると、急病が1,042件、一般負傷が245件、転院搬送が150件、交通事故が92件となっています。

養父市の出場件数は1,372件で、八鹿549件、養父365件、大屋199件、関宮259件となっています。事故種別でみると、急病が830件、一般負傷が248件、転院搬送が140件、交通事故が80件となっています。

(2) 月別の出場状況

月別の出場状況は、最も多い月が8月で309件、最も少ない月が6月で191件となっています。

(3) 医療機関別の搬送状況

搬送人員2,682人のうち管内医療機関に1,311人(48.9%)、管外医療機関に1,371人(51.1%)を搬送しています。

医療機関別でみると、豊岡病院に1,214人搬送、次いで八鹿病院923人、朝来医療センター386人、神崎総合病院88人の順となっています。

なお、統計上、ドクターヘリで搬送した場合は全て豊岡病院への搬送として集計しています。

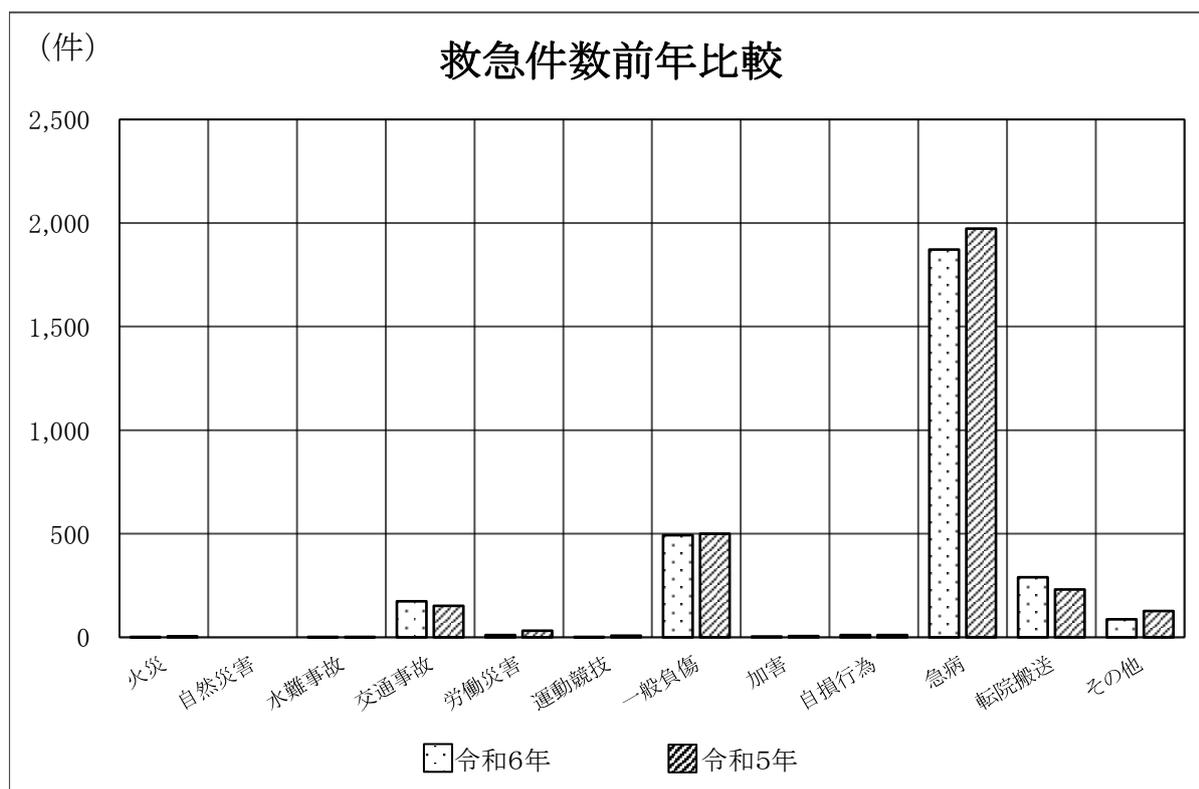
(4) 傷病程度別の搬送状況

搬送人員を傷病程度別でみると、軽症が1,248人と最も多く、次いで中等症が1,171人、重症が189人、死亡が72人となっています。

2-1 救急出場状況

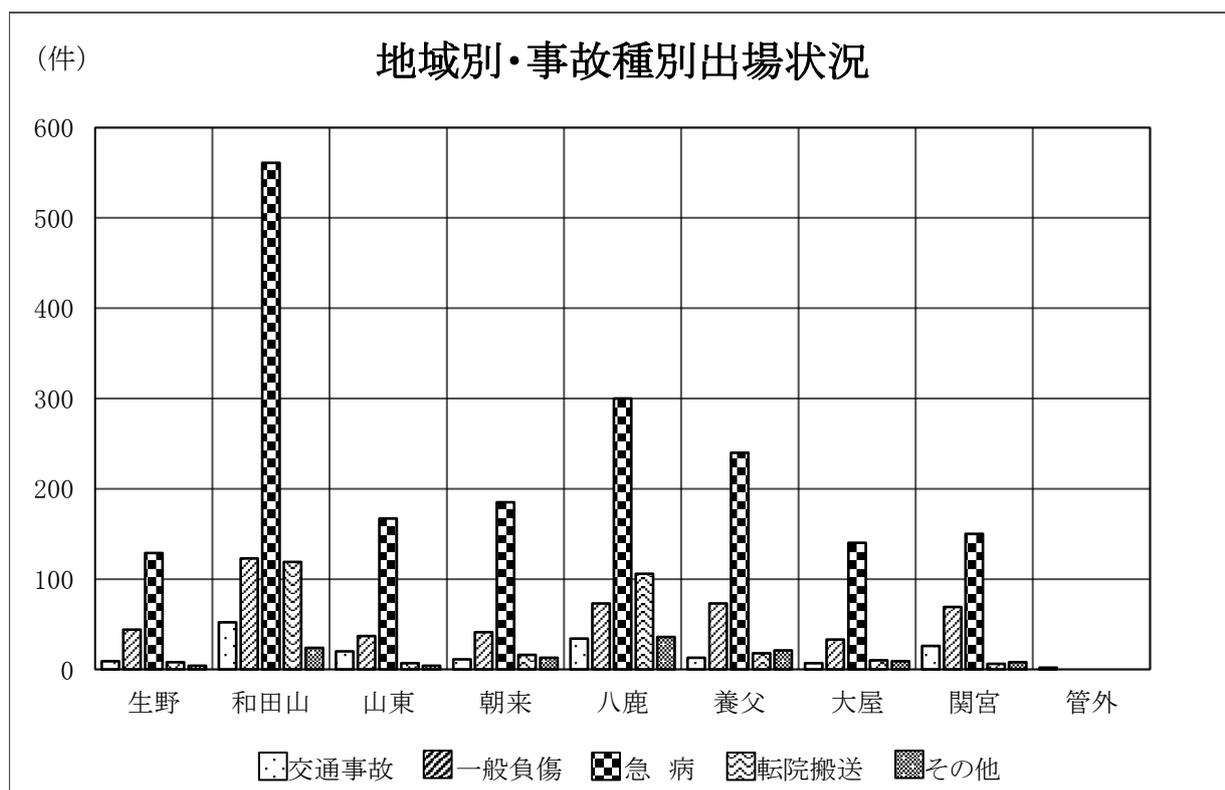
区分	令和6年		令和5年		比較増減
	件数	比率(%)	件数	比率(%)	
総数	2,948	100%	3,047	100%	△ 99
火災	2	0.1%	5	0.2%	△ 3
自然災害					
水難事故	2	0.1%	2	0.1%	
交通事故	174	5.9%	152	5.0%	22
労働災害	11	0.4%	32	1.1%	△ 21
運動競技	2	0.1%	8	0.3%	△ 6
一般負傷	493	16.7%	500	16.4%	△ 7
加害	4	0.1%	6	0.2%	△ 2
自損行為	11	0.4%	11	0.4%	
急病	1,872	63.5%	1,973	64.7%	△ 101
転院搬送	290	9.8%	231	7.5%	59
その他	87	2.9%	127	4.1%	△ 40

※その他とは、上記以外のもの。(例)医師搬送など



2-2 地域別出場状況

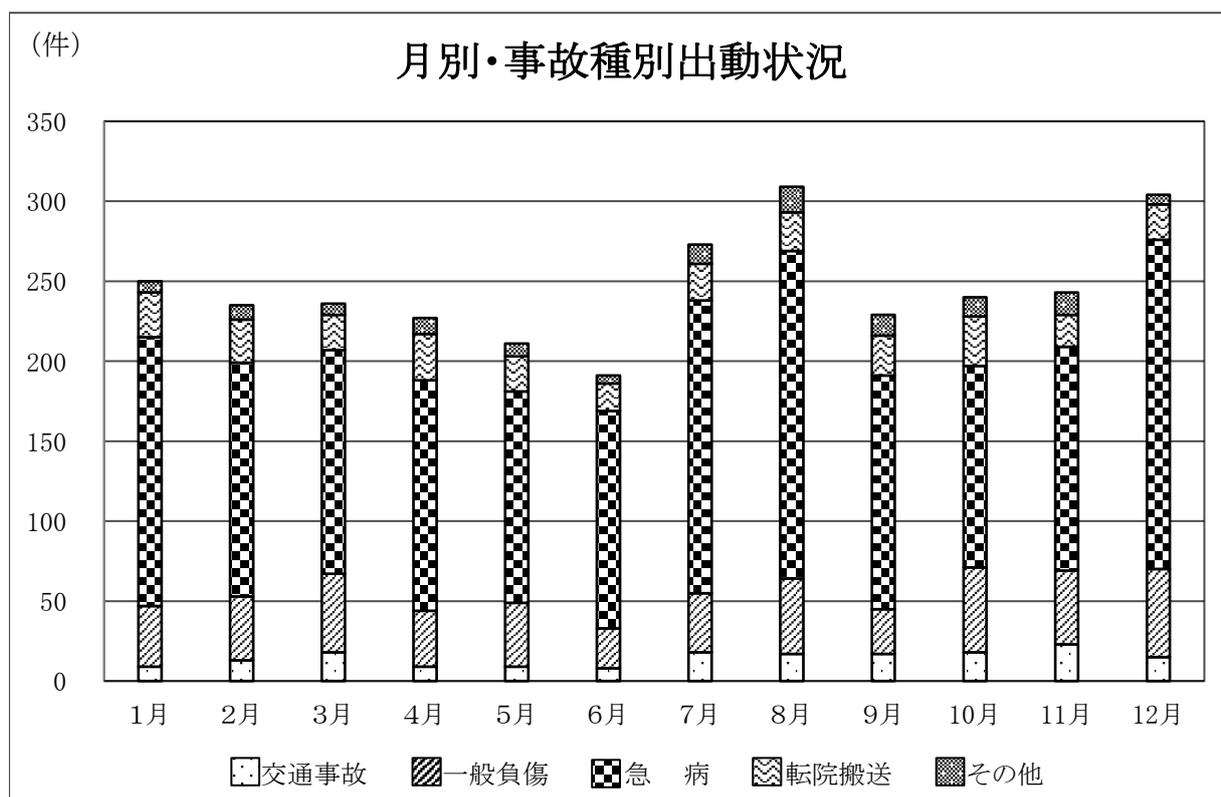
区分	総数	朝来市					養父市					管外
		計	生野	和田山	山東	朝来	計	八鹿	養父	大屋	関宮	
総数	2,948	1,574	194	879	235	266	1,372	549	365	199	259	2
火災	2	1		1			1		1			
自然災害												
水難事故	2	1		1			1	1				
交通事故	174	92	9	52	20	11	80	34	13	7	26	2
労働災害	11	6	2	3		1	5	2	2		1	
運動競技	2						2			1	1	
一般負傷	493	245	44	123	37	41	248	73	73	33	69	
加害	4	3		2		1	1	1				
自損行為	11	4		4			7	5	1	1		
急病	1,872	1,042	129	561	167	185	830	300	240	140	150	
転院搬送	290	150	8	119	7	16	140	106	18	10	6	
その他	87	30	2	13	4	11	57	27	17	7	6	



※ その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。

2-3 月別出動状況

区 分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出 動 件 数	2,948	250	235	236	227	211	191	273	309	229	240	243	304
火 災	2				1							1	
自 然 災 害													
水 難 事 故	2										1	1	
交 通 事 故	174	9	13	18	9	9	8	18	17	17	18	23	15
労 働 災 害	11	1			2	2		4	1	1			
運 動 競 技	2							2					
一 般 負 傷	493	38	40	49	35	40	25	37	47	28	53	46	55
加 害	4								1		2	1	
自 損 行 為	11		1		1	1		1	1	1	3	2	
急 病	1,872	168	146	140	144	132	136	183	205	146	126	140	206
転 院 搬 送	290	28	27	22	29	22	17	23	24	25	31	20	22
そ の 他	87	6	8	7	6	5	5	5	13	11	6	9	6

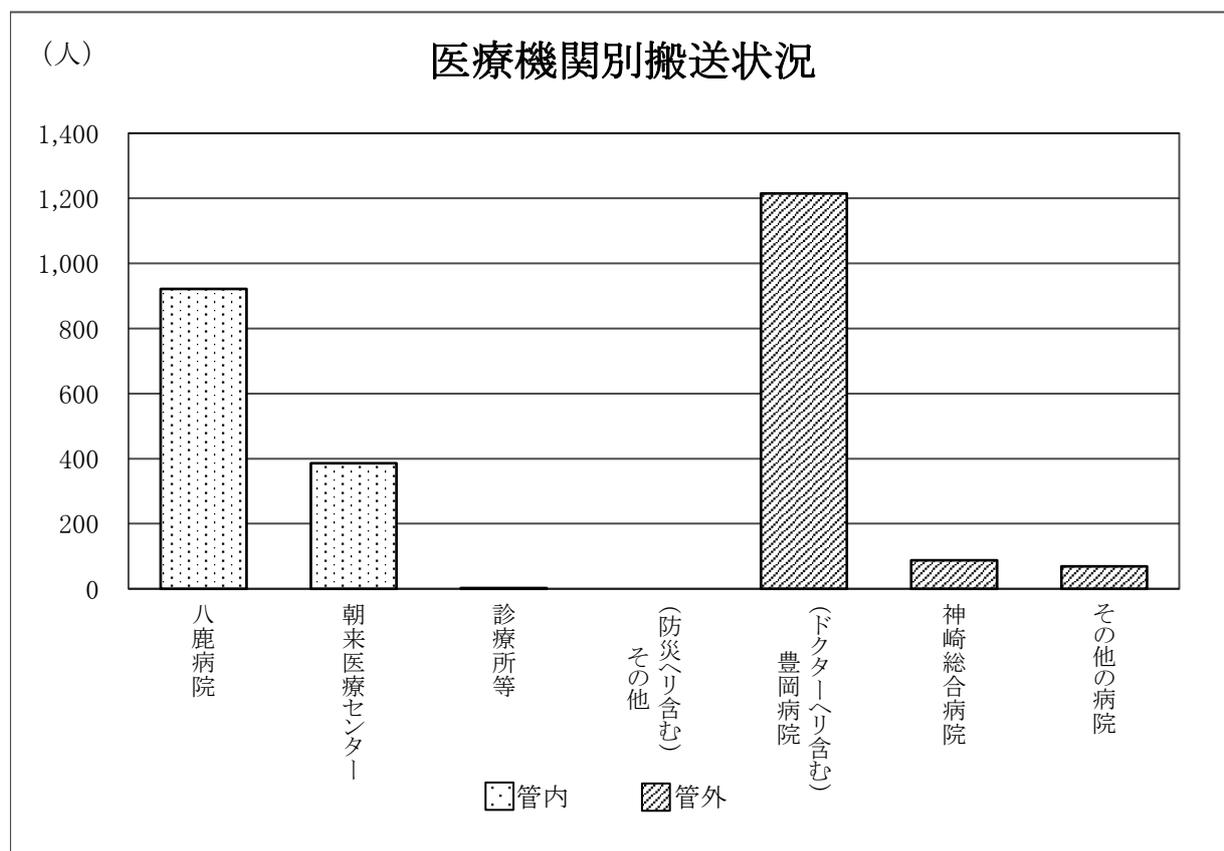


※その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。

2-4 医療機関別搬送状況

区分		総数		交通	一般	急病	転院	その他	
			(%)						
総数		2,682	100%	146	466	1,753	288	29	
管内	計	1,310	48.9%	38	312	891	64	5	
	病院	八鹿病院	922	34.4%	27	205	634	52	4
		朝来医療センター	386	14.4%	11	107	255	12	1
	診療所等	2	0.1%			2			
	その他 (防災ヘリ含む)								
管外	計	1,372	51.1%	108	154	862	224	24	
	病院	豊岡病院 (ドクターヘリ含む)	1,215	45.3%	106	126	782	179	22
		神崎総合病院	88	3.3%	2	26	53	5	2
		その他	69	2.5%		2	27	40	

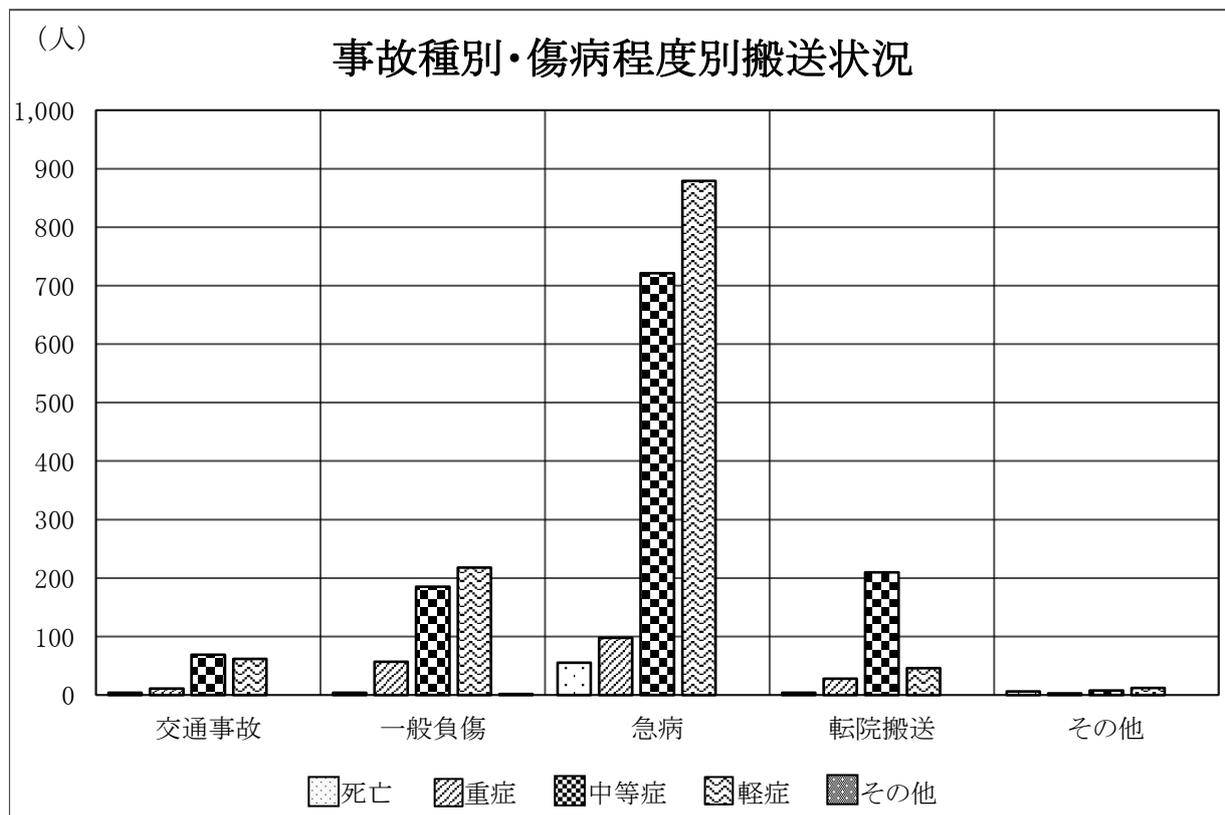
※その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。



2-5 事故種別・傷病程度別搬送人員

区 分	総 数	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他
総 数	2,682	73	197	1,193	1,217	2
火 災	1	1				
自 然 災 害						
水 難 事 故	2		1		1	
交 通 事 故	146	4	11	69	62	
労 働 災 害	11		1	3	7	
運 動 競 技	2				2	
一 般 負 傷	466	4	57	185	218	2
加 害	3			1	2	
自 損 行 為	10	5	1	4		
急 病	1,753	55	98	721	879	
転 院 搬 送	288	4	28	210	46	

※死 亡…初診時、死亡と診断されたもの
 重 症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
 中等症…入院を必要とするもので重症に至らないもの
 軽 症…入院加療を必要としないもの
 その他…医師の診断のないもの



※その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。

3 救助の概要

令和6年の救助出動件数は61件で、前年(56件)と比較すると5件の増加となっています。事故種別でみると、交通事故が29件、建物等による事故が11件、火災が2件、水難事故が2件、その他の事故が17件となっています。

(1) 地域別の出動状況

朝来市内の出動件数は32件で、生野が1件、和田山が19件、山東が6件、朝来6件となっています。事故種別でみると、交通事故が15件、建物等による事故が8件、火災が1件、水難事故が1件、その他の事故が7件となっています。

養父市内の出動件数は28件で、八鹿が9件、養父が7件、大屋が6件、関宮が6件となっています。事故種別でみると、交通事故が13件、建物等による事故が3件、火災が1件、水難事故が1件、その他の事故が10件となっています。

管轄外への出動件数は1件で、事故種別は交通事故となっています。

(2) 月別の出動状況

月別の出動状況は、4月が9件で最も多く、次いで8月・11月が8件、3月・9月・10月・12月が5件、1月・2月が4件、5月・6月が3件、7月が2件となっています。

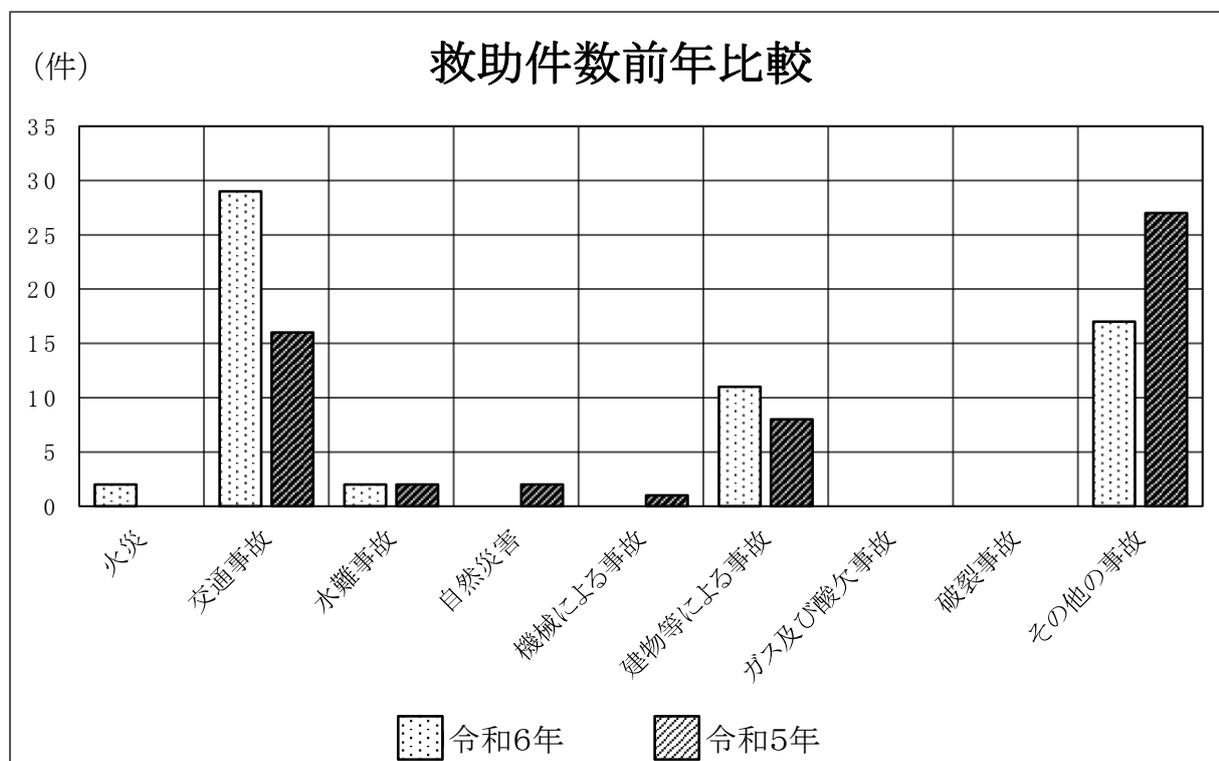
(3) 救助活動件数及び救助人員の状況

救助隊が救助活動を行った件数は45件で、49人を救助しています。

傷病程度別でみると、死亡9人、重症4人、中等症20人、軽症13人、その他(負傷なし)3人となっています。

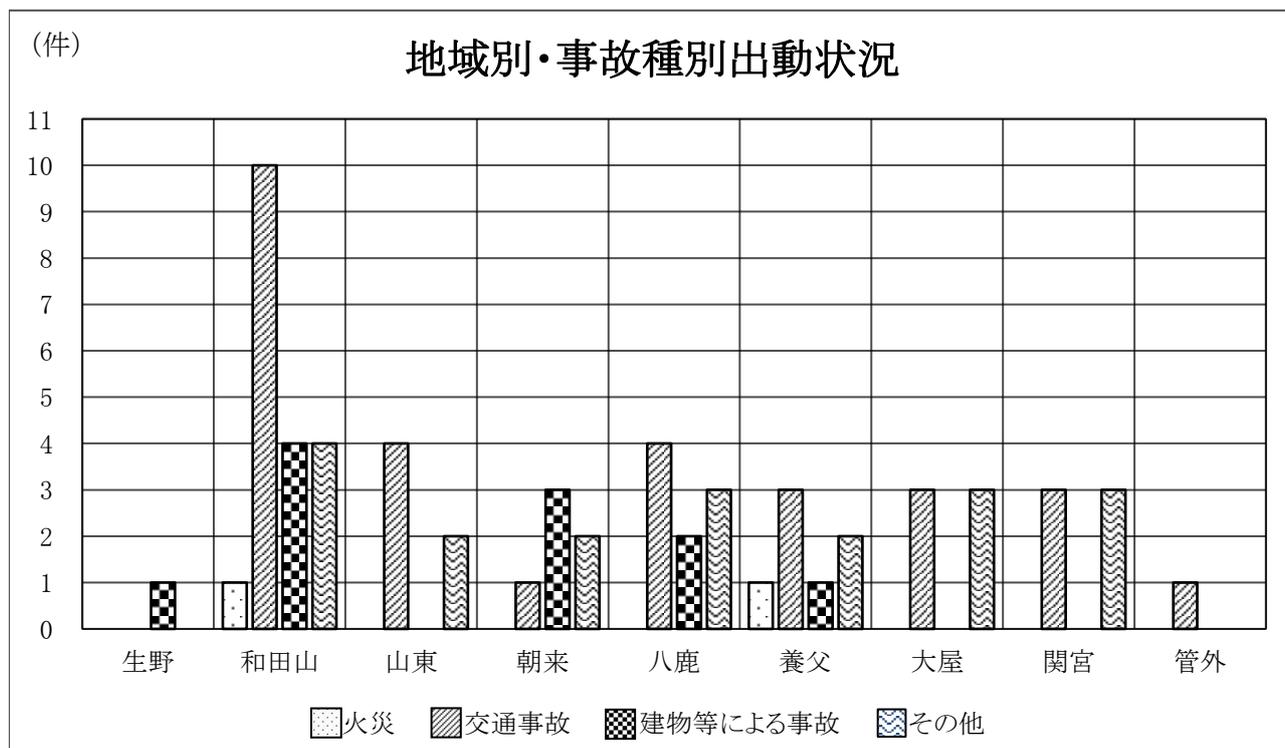
3-1 救助出動状況

区分	令和6年		令和5年		比較増減
	件数	比率(%)	件数	比率(%)	
総数	61	100%	56	100%	5
火災	2	3.3%			2
交通事故	29	47.5%	16	28.5%	13
水難事故	2	3.3%	2	3.6%	
自然災害			2	3.6%	△2
機械による事故			1	1.8%	△1
建物等による事故	11	18.0%	8	14.3%	3
ガス及び酸欠事故					
破裂事故					
その他の事故	17	27.9%	27	48.2%	△10



3-2 地域別出動状況

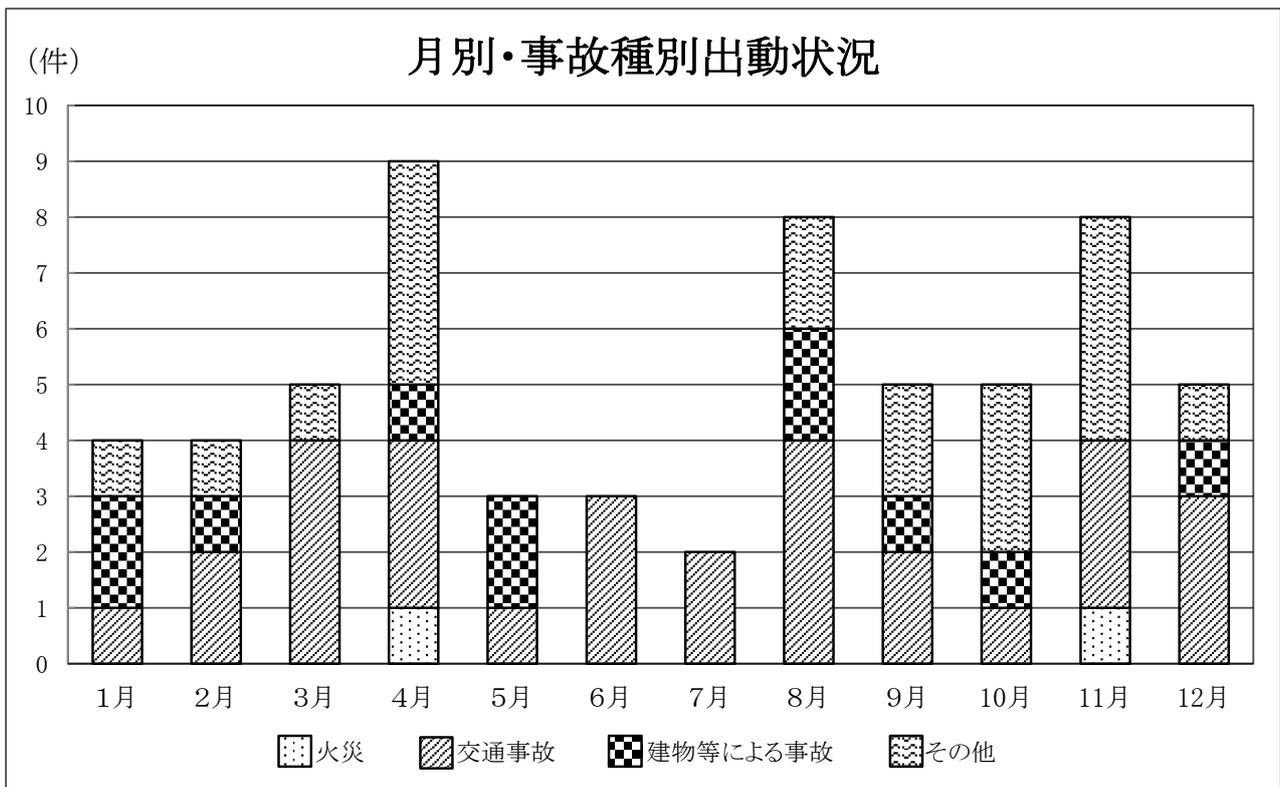
区 分	総 数	朝 来 市					養 父 市					管 外
		計	生 野	和田山	山 東	朝 来	計	八 鹿	養 父	大 屋	関 宮	
総 数	61	32	1	19	6	6	28	9	7	6	6	1
火 災	2	1		1			1		1			
交 通 事 故	29	15		10	4	1	13	4	3	3	3	1
水 難 事 故	2	1		1			1	1				
自 然 災 害												
機 械 による 事 故												
建 物 等 による 事 故	11	8	1	4		3	3	2	1			
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故												
破 裂 事 故												
そ の 他 の 事 故	17	7		3	2	2	10	2	2	3	3	



※その他とは、火災・交通事故・建物等による事故以外の全ての事故種別を含む。

3-3 月別出動状況

区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総数	61	4	4	5	9	3	3	2	8	5	5	8	5
火災	2				1							1	
交通事故	29	1	2	4	3	1	3	2	4	2	1	3	3
水難事故	2										1	1	
自然災害													
機械による事故													
建物等による事故	11	2	1		1	2			2	1	1		1
ガス及び酸欠事故													
破裂事故													
その他の事故	17	1	1	1	4				2	2	2	3	1



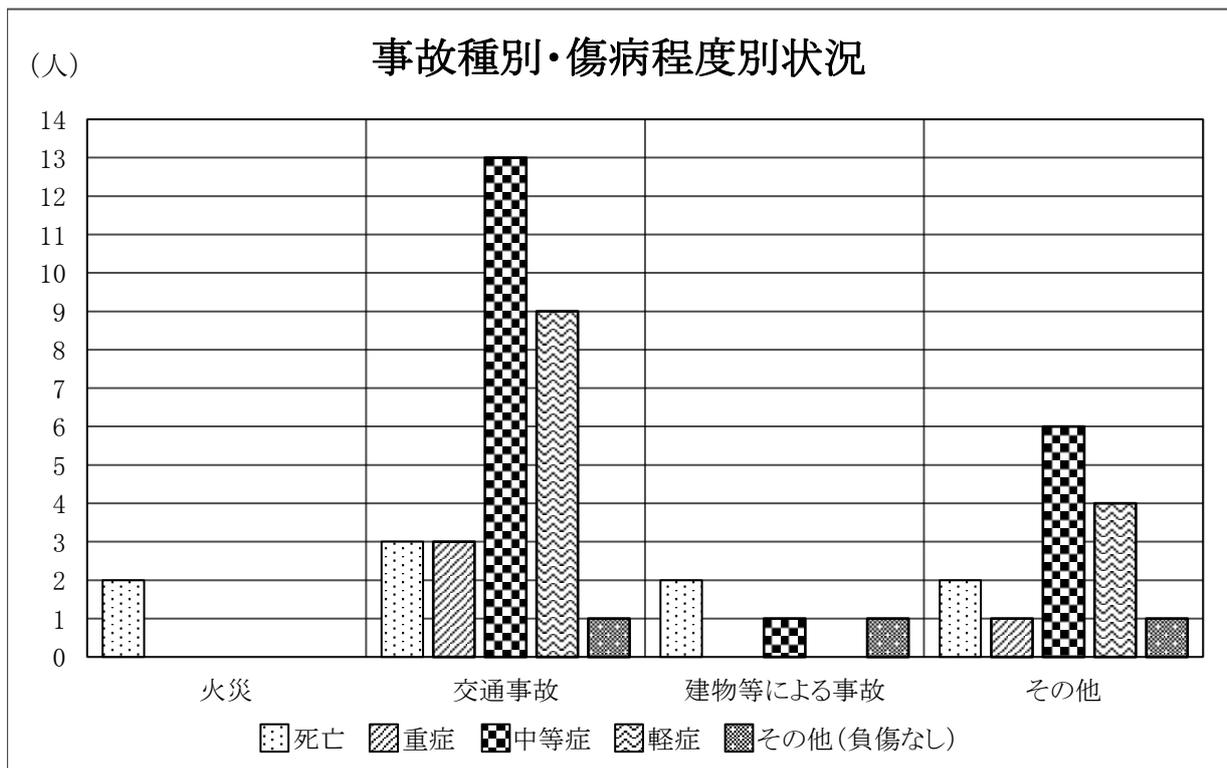
※その他とは、火災・交通事故・建物等による事故以外の全ての事故種別を含む。

3-4 救助活動件数及び救助人員状況

区分	出動件数	活動件数	救助人員					
			総数	死亡	重症	中等症	軽症	その他
総数	61	45	49	9	4	20	13	3
火災	2	2	2	2				
交通事故	29	24	29	3	3	13	9	1
建物等による事故	11	5	4	2		1		1
その他	19	14	14	2	1	6	4	1
生野	1							
和田山	19	14	15	4	2	5	4	
山東	6	5	7		1	3	3	
朝来	6	4	3			1	1	1
八鹿	9	8	10	2		5	2	1
養父	7	4	4	1		2	1	
大屋	6	5	5	1		3	1	
関宮	6	4	4	1		1	1	1
管外	1	1	1		1			

※その他とは、火災・交通事故・建物等による事故以外の全ての事故種別を含む。

※傷病程度その他とは、負傷なしを示す。



4 通信の概要

(1) 119 番の受信状況

令和6年の119番受信件数は3,552件で、その内訳は緊急通報が2,749件、緊急外通報が803件となっています。

また、携帯電話からの119番通報は1,684件で、119番通報全体の47.4%を占めています。

(2) ドクターヘリ・ドクターカーの月別要請状況

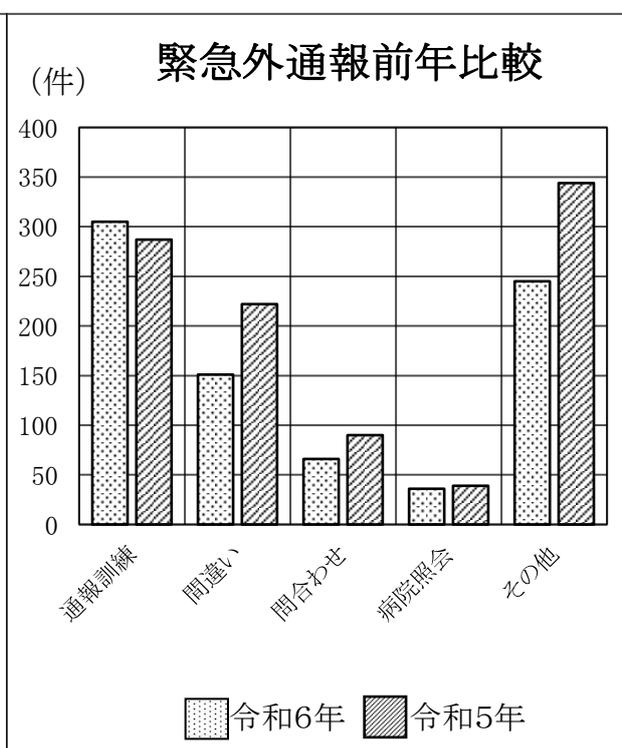
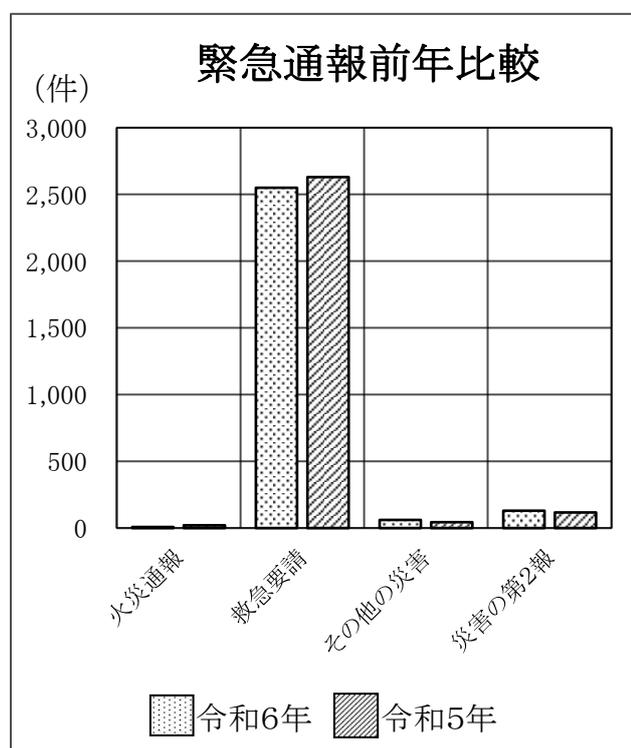
ドクターヘリ・ドクターカーの要請回数は1,460回となっています。

ドクターヘリ・ドクターカーの月別要請状況は、最も多い月が1月で151回、次いで8月が142回となっています。最も少ない月は5月で93回となっています。

事故種別でみると、急病が1,225回と最も多く全体の83.9%を占めています。

4-1 119番の受信状況

区 分		令 和 6 年		令 和 5 年		比較増減
		件 数	内携帯電話	件 数	内携帯電話	
総 数		3,552	1,684	3,794	1,889	△ 242
緊 急 通 報	計	2,749	1,355	2,812	1,400	△ 63
	火災通報	8	7	21	20	△ 13
	救急要請	2,550	1,207	2,630	1,273	△ 80
	その他の災害	61	44	44	26	17
	災害の第2報	130	97	117	81	13
緊 急 外 通 報	計	803	329	982	489	△ 179
	通報訓練	305	31	287	27	18
	間違い	151	109	222	187	△ 71
	問合わせ	66	43	90	60	△ 24
	病院照会	36	27	39	34	△ 3
	そ の 他	245	119	344	181	△ 99



4-2 ドクターヘリ・ドクターカー一月別要請状況

月別 種別	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総数	1,460	151	126	128	108	93	100	132	142	102	122	118	138
交通事故	96	6	7	16	4	4	4	10	13	4	9	10	9
一般負傷	90	10	9	12	9	6	4	7	7	3	10	5	8
急病	1,225	130	108	100	89	75	90	115	114	88	96	99	121
転院搬送	26	5	1		4	4			4	4	2	2	
その他	23		1		2	4	2		4	3	5	2	

※その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。



令和6年度 全国統一防火標語

「守りたい

未来があるから

火の用心」

南 但 消 防 本 部

〒669-5261

兵庫県朝来市和田山町枚田 436-1

TEL 079-672-0119(代)

消防本部ホームページアドレス

<http://www.nantan.hyogo.jp/fire/>

○朝来消防署
消防本部に併設

○養父消防署
〒667-0043
兵庫県養父市八鹿町高柳 173
TEL 079-662-0119(代)